

MEDAS

壁付け収納システム





豊かな暮らしは、 豊かな収納から。

ウォークインクローゼットの収納は、ハンガーパイプだけで充分でしょうか？ 必要な収納の量とレイアウトは、住み手によって、収納したいものによって、その時々家族構成・ライフスタイルなどによって、様々に変化していきます。壁付け収納システム「MEDAS」(メダス)なら、衣類はもちろん、寝具、スーツケース、子供のおもちゃなど、様々なものを、自由なレイアウトで収納可能。新築時には想定していなかった荷物が増えたとしても、手軽に調整できます。収納したいものが変わるなら、収納レイアウトも簡単に換えられるように。豊かな収納は、家族が快適に過ごせる豊かな暮らしを叶えます。

壁付け収納システム「MEDAS」(メダス)の特長

1. 通気性に優れたワイヤー棚

クローゼット内・食品庫の棚への使用に最適。また、壁に直接棚柱を取り付けるシステムのため、横壁は不要。場所を選ばず自由に設置できます。

2. アクセントクロスと好相性

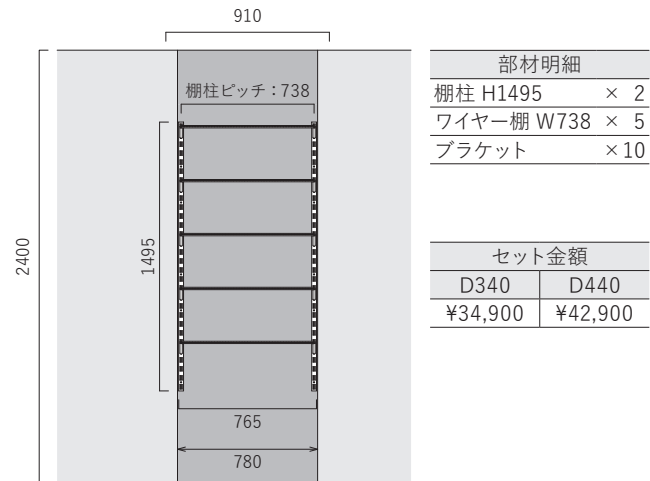
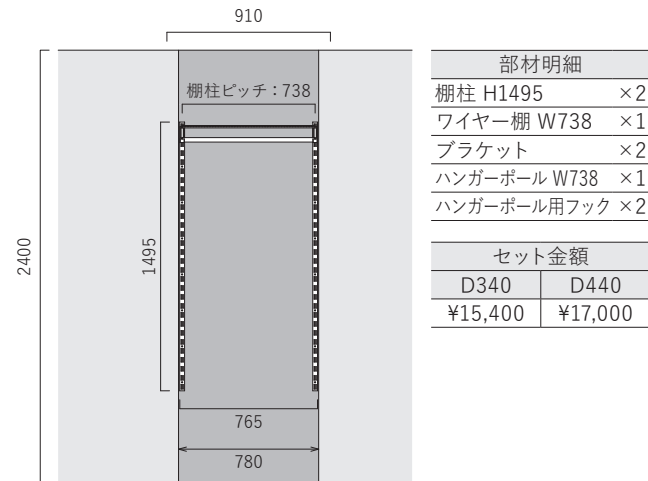
MEDASの構成部材は、全てホワイト1色の仕上げ。白い壁紙はもちろん、さまざまな色のアクセントクロスにも自然にマッチします。

3. 独自の部材構成でローコスト

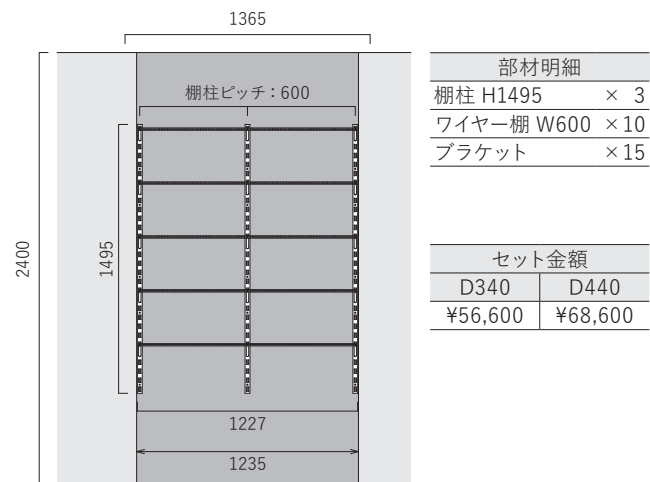
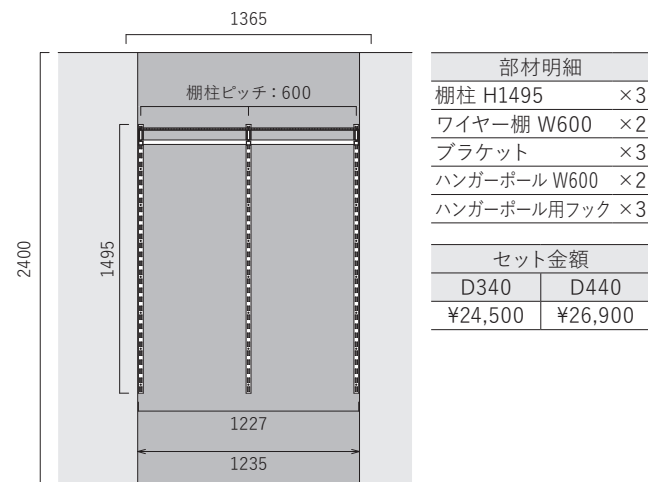
MEDASのシステム構成は、部材数が少なくシンプルな仕組み。リーズナブルに、すっきりとした収納スペース作りが可能です。

参考プラン

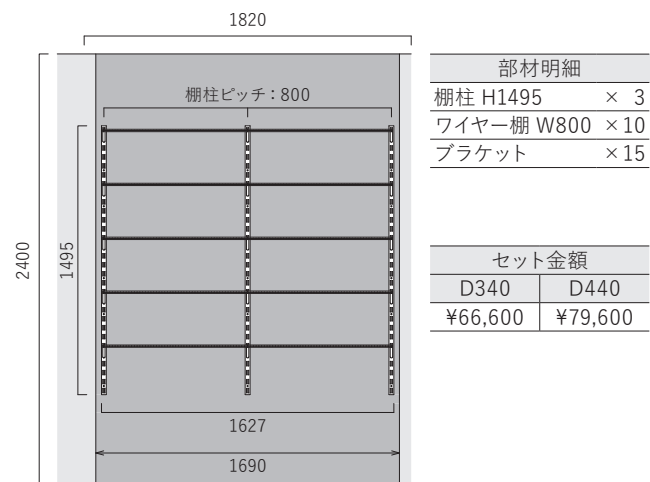
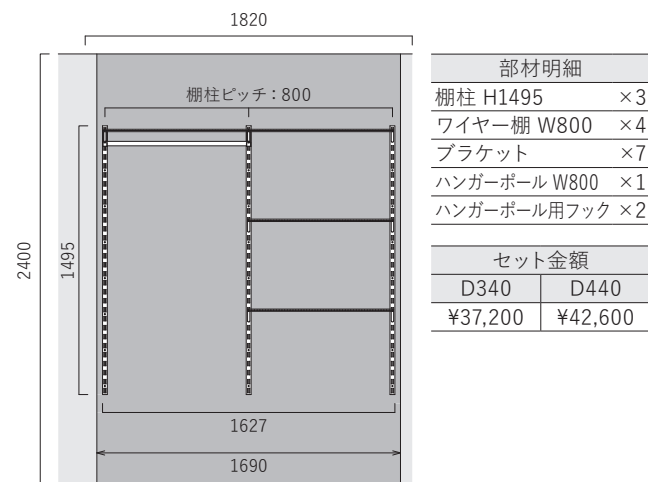
3 尺



4.5 尺



6 尺

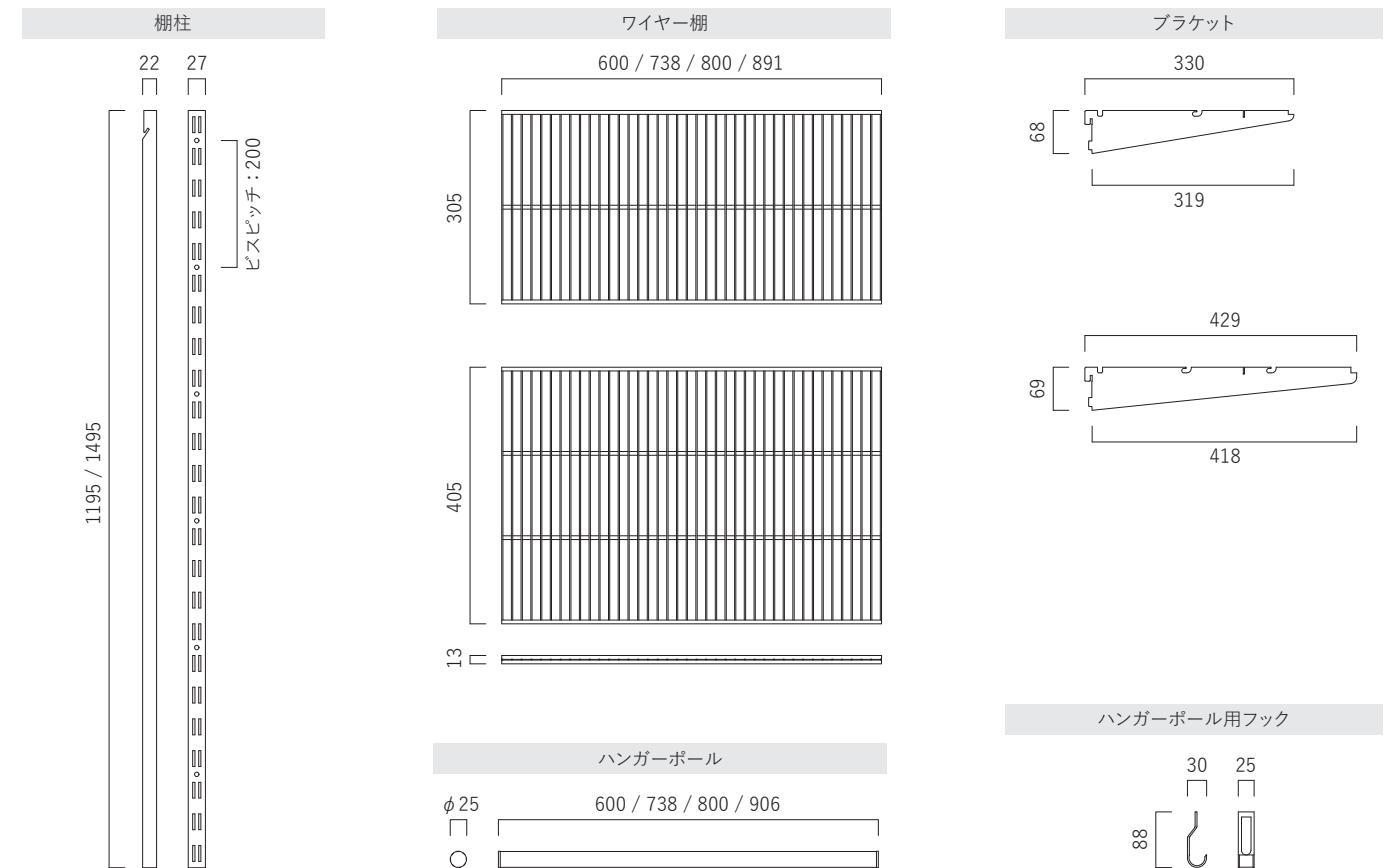


【設計上のご注意】 ※上記金額は税別です。
 ※ワイヤー棚をブラケットからはね出して納めることも可能です。その場合、ブラケットからはね出しは150mm以内にしてください。
 ※上記の製品寸法は、製品個体により±2mm程度の寸法差があります。

製品仕様

部材	製品寸法 (mm)	商品コード	定価 (税別)	単位	耐荷重	材質	仕上げ
棚柱	W27 × H1195 × D22	76001	¥3,500	本	120kg		
	W27 × H1495 × D22	76003	¥4,200				
ワイヤー棚	W600 × H13 × D305	76005	¥2,900	枚	20kg	スチール	粉体焼付塗装 色：ホワイト
	W738 × H13 × D305	76032	¥3,300				
	W800 × H13 × D305	76007	¥3,900				
	W891 × H13 × D305	76009	¥4,300				
	W600 × H13 × D405	76011	¥3,800				
	W738 × H13 × D405	76033	¥4,500				
	W800 × H13 × D405	76013	¥4,900				
ブラケット	W13 × H68 × D330	76031	¥1,000	個	20kg		
	W13 × H69 × D429	76019	¥1,200				
ハンガーポール	W600 × φ25	76021	¥1,100	本	18kg		
	W738 × φ25	76034	¥1,100				
	W800 × φ25	76023	¥1,400				
	W906 × φ25	76025	¥1,500				
ハンガーポール用フック	W25 × H88 × D30	76027	¥300	個	18kg		

【製品寸法図】



【使用上のご注意】 ※耐荷重以上の重量物を乗せないでください。ブラケットや棚の変形、棚柱の脱落の危険性があります。
 ※ワイヤー棚のブラケットへの取り付け・取り外しは、指を挟まないよう軍手等を装着してください。
 ※ワイヤー棚の上にお子様などが乗らないように注意してください。
 ※スチール製のため、使用状況や環境によって、塗装がはげたりサビが生じることがあります。
 ※上記の製品寸法は、製品個体により±2mm程度の寸法差があります。

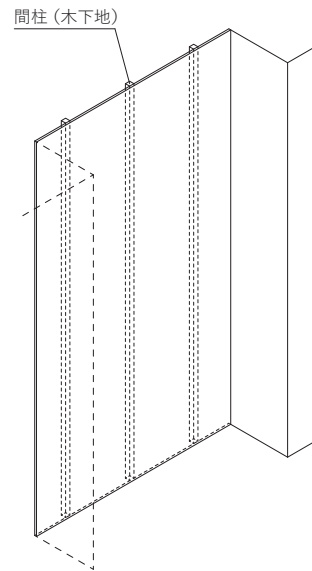
施工の流れ

1. 下地材について

柱・間柱を下地材とし、MEDAS の棚柱ピッチを確認・計画してください。

[△施工上のご注意]

- ※必ず下地材のある場所に棚柱を施工してください。下地材がない場合、重さで壁ごとがれ落ちる危険性があります。
- ※ピッチが間に合わない場合、幅 30mm 以上の木下地を柱・間柱に緊結するか、横架材と床下地に留め付けた下地材に施工してください。
- ※リフォームで施工する場合も、同様の下地材が必要です。

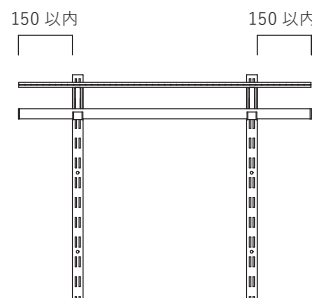


2. 棚柱の施工

- ①ワイヤー棚の幅に合わせて、棚柱ピッチを決めます。
- ②下地材のある位置に合わせて、57mm 以上の木用ビス（コーススレッド等）を、棚柱の全てのビス穴に打ち込みます。

[△施工上のご注意]

- ※水平器などを使用し、棚柱の水平・垂直に注意して施工してください。
- ※ビスが緩んだ状態で、施工、各部材の取り付け・取り外しは行わないでください。
- ※ワイヤー棚をブラケットからはね出して納める場合、ブラケットからのね出しは 150mm 以内にしてください。（右図）
- ※ワイヤー棚の製品寸法個体差（±2mm 程度）により、製品規格寸法より 5mm 程度調整が必要となる場合があります。



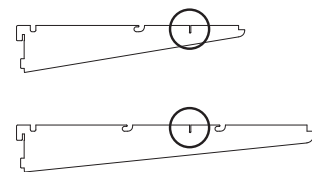
3. ブラケットの取り付け

- ①ワイヤー棚を設置する場所にある棚柱の溝に、ブラケット基部上側の爪を先に引っ掛けます。
- ②そのままブラケットを下げ、ブラケット基部下側の爪が溝にはめ込まれていることを確認します。

4. ハンガーボールの取り付け

ハンガーボールを取り付ける場合は、必ずワイヤー棚を取り付ける前に行ってください。

- ①ブラケットのスリット（右図）に、ハンガーボール用フックを差し込みます。
- ②ブラケット 2 個にハンガーボール用フックを取り付けたら、フックにハンガーボールをカチッと音がするまではめ込みます。



[備考]

ブラケットのピッチとハンガーボール幅が同じ場合、及びハンガーボールを横に連結する場合は、ハンガーボールをフックの中心の位置にはめ込んで使用します。（この場合も強度・耐荷重に問題はありません）



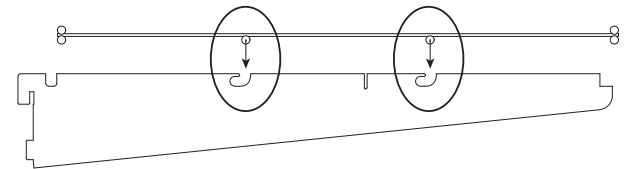
5. ワイヤー棚の取り付け・取り外し

[△施工上のご注意]

- ※ワイヤー棚のブラケットへの取り付け・取り外しは、指を挟まないよう軍手等を装着してください。
- ※ワイヤー棚のブラケットへの取り付け・取り外しは、必ず片側のブラケット 1ヶ所ずつ行ってください。
- ※ワイヤー棚のブラケットへのはめ込みが固い場合、ゴムハンマーなどを使用し、ワイヤー棚・ブラケット等が変形しないようにしてください。

●ワイヤー棚の取り付け

- ①ブラケットが棚柱にしっかり接続されていることを確認します。
- ②ワイヤー棚の中央のワイヤー部分（D305：1本／D405：2本）をブラケット中央の穴に合わせ、ゆっくり指で下方向に押し込みます。
- ③押し込み続けると、奥にスライドするようにワイヤー棚がブラケットにはまります。
- ④反対側の取り付けも、同様に行います。

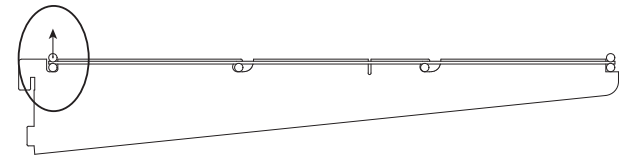


[備考]

- ※ワイヤー棚を横に連結する場合、1個のブラケットに2枚のワイヤー棚の片側ずつをはめ込みます。
- ※ワイヤー棚を高い位置に設置する場合、低い位置でワイヤー棚をブラケットに取り付けた後、ブラケットごと高い位置まで持ち上げて、棚柱に接続してください。

●ワイヤー棚の取り外し

- ①ブラケットが棚柱にしっかり接続されていることを確認します。
- ②ブラケットを押さえながら、ワイヤー棚の一番奥のワイヤー部分をもち、ゆっくりと持ち上げます。
- ③持ち上げると、手前側にスライドするようにワイヤー棚がブラケットから外れます。
- ④反対側の取り外しも、同様に行います。



6. 作業後の確認

ワイヤー棚の取り付け・取り外し作業後、ワイヤー棚がブラケットに、ブラケットが棚柱にしっかりはめ込まれていることを確認してください。




ARUMIK

KIMURA ORIGINAL BRAND "ARUMIK"

 株式会社 **キムラ**

本 社 〒060-8576 北海道札幌市東区北6条東4丁目1-7 デ・アウネさっぽろ6F TEL 011-721-4311/FAX 011-742-4714

関東営業所 〒331-0821 埼玉県さいたま市北区別所町64-11 TEL 048-666-0731/FAX 048-666-0866

営 業 所 旭川 釧路 帯広 函館 仙台 東京 神奈川 松本 名古屋 大阪 福岡